

部局長会議議事要旨

日 時 平成26年5月21日(水) 14時25分～15時30分

場 所 本部棟401会議室

出席者 平野総長、恵比須、東島、馬場、相本、大竹、大木、岡村 各理事、
池田、金倉、下田、永田、星野 各副学長、
東(外)、和田(文)、中道(人)、竹中(法)、大西(経)、篠原(理)、金田(医)、
脇坂(歯)、堤(薬)、掛下(工)、河原(基)、我田(言)、村上(国院)、井上(情)、
仲野(生)、三阪(高)、片山(小児)、八木(産)、中村(蛋)、小川(社)、片山(接)、
前田(歯病)、有川(国際)、橋爪(博)、岩井(日日)、中野(核)、西尾(サ)、
疇地(レ) 各部署長

欠席者 目加田(微)所長

オブザーバー 三成(コ)、岩谷総長補佐、尾崎、川端、近藤、進藤、野口、村上、山根 各理事補佐

○ 前回議事要旨(案)の確認

前回(4月16日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば5月26日(月)までに総務企画部経営企画課PMTへ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

議 事

1 平成26年度予算当初配分について

大竹理事から、配付資料に基づき、平成26年度予算の当初配分に係るポイントについて説明があった。

2 論文剽窃チェックツール iThenticate の導入について

相本理事から、配付資料に基づき、学术论文の盗用、二重投稿などの剽窃を防ぐために導入する論文剽窃チェックツール iThenticate の概要について説明があり、各部署の構成員へ周知願いたい旨の依頼があった。

引き続き、東島理事から、配付資料に基づき、教育課程委員会で決定された「博士論文における剽窃の防止に関する申合せ」について説明があった。

3 安全保障輸出管理について

相本理事から、配付資料に基づき、安全保障輸出管理に関する全学教職員向けの説明会、及び監査を実施することについて説明があり、各部署の構成員に周知願いたい旨の依頼があった。

4 平成26年度科学研究費助成事業採択状況

相本理事から、配付資料に基づき、平成26年度における科学研究費助成事業の採択状況について説明があり、今後、本部及び各部署において採択率や採択件数の向上に向けて、中長期的に取り組んでいきたい旨の発言があった。

5 平成27年度学術システム研究センター新規研究員候補者の推薦について

相本理事から、配付資料に基づき、日本学術振興会から依頼のあった学術システム研究センターの新規研究員候補者の推薦について説明があり、各部局から積極的に推薦願いたい旨の依頼があった。

6 定年退職前（58歳以上）教授の年俸制への切替えについて（案）

大木理事から、配付資料に基づき、人事・給与制度の柔軟化施策の一環として導入する定年退職前（58歳以上）教授の年俸制への切替え（案）について説明があり、各部局の事情に応じて活用願いたい旨の依頼があった。

7 部局長裁量未来戦略経費、事務（部）長裁量未来戦略経費について

大木理事から、配付資料に基づき、部局長裁量未来戦略経費、及び事務（部）長裁量未来戦略経費の配分について説明があり、各部局において「グローバル化」や「柔軟な人事・給与制度の積極的活用」等を目的とする積極的な部局マネジメントに取組み願いたい旨の依頼があった。

8 大阪大学未来トークについて

東島理事から、配付資料に基づき、5月26日及び6月23日に開催する大阪大学未来トーク（平成26年度第2回、第3回）について報告があり、今回からはメイン会場とは別にサテライト会場（箕面、中之島等）でもライブ中継による聴講が可能であるので、各部局の構成員に積極的に参加願いたい旨の依頼があった。

9 日英研究教育大学協議会（5月1日開催）について

岡村理事から、配付資料に基づき、5月1日に開催された日英研究教育大学協議会の概要について報告があり、今後、国際共同研究促進プログラムやクロス・アポイントメント制度等を活用した、英国との積極的な人材交流を検討願いたい旨の依頼があった。

(以上)